

7インチ液晶 デジタルフォトフレーム ラインストーンモデル

実際の画面有効面積は 6.8 インチです

DIGITAL PHOTO FRAME

製品型番 DS-DA70N101PA

取扱説明書



△ 各種メディアの再生と、内蔵メモリについて

本製品は写真ファイルの再生専用機です。対応拡張子は .jpg / .jpeg です。

【再生メディアについて】：挿入メディアやファイルの再生は、種類や作成状況によっては再生できないものもあります。接続する全てのメディアやファイルの動作を保証することはできません。

また、大容量メディアを挿入した場合は読み込みに時間がかかる、もしくは認識できない場合があります。

【内蔵メモリについて】：元のデータサイズにもよりますが、保存可能な枚数はおよそ 20 枚前後です。また、内蔵メモリのデータを外部メディア（MMC や USB）に書き出すことはできません。必ずバックアップを残しておくようにしてください（P20 参照）。

△ スライドショー再生中はボタン操作が限られます

本体電源をオンにした時に挿入メディア内に写真データを認識すると、自動的にスライドショー再生が始まります。スライドショー再生中は、特定のボタン操作しか機能しません（P18 参照）。



本体のラインストーン部の扱いにはご注意ください

本体前面にはラインストーンの装飾が施されていますが、これらは衝撃に弱くズレや剥がれ等欠損し易くなっています。使用時はなるべくこの部分に直接お手を触れないようにして丁寧に取り扱いください。また、以下の点をご了承ください。

- ①ラインストーンは後付の手作業となっておりデザインが一定でない場合があります。
- ②こする／ぶつける等の衝撃を与えたり、水濡れや高温多湿等で欠落しやすくなります。
- ③はがれや紛失／変色等は納品時のもの以外は保証致しかねます。また、修理や交換で本体の入れ替えが必要となった場合、お客様がご自身で本体デザインをカスタマイズされた部分の復元やラインストーン部分の補修等は弊社では行なえません。

目次

デジタルフォトフレーム 取扱説明書

■はじめに	P02
1.本体・リモコンの各部機能	P06
…各部名称と簡単な機能の紹介をまとめてあります。	
2.電源アダプタの接続	P10
…フォトフレーム～ACアダプタ～コンセントとの接続	
3.電源を入れる／基本的な操作	P12
4.再生中の操作／各種設定	P16
…再生中の各種操作、メニュー画面内の設定について	
5.故障かな？ と思ったら	P28
■製品仕様／お問い合わせ	P32

はじめに

この度は本製品をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。ご使用にあたり取扱説明書と保証書をよくお読みいただき、正しくお使いください。また、必要なときにお読みいただけるよう、大切に保管してください。

セット内容

パッケージの中に以下のものが入っているかよく確認してください。不足品がありましたら、弊社までお問い合わせください。また改良のため、予告無くパッケージ内容が変更されることもあります。予めご了承ください。

- ☐ デジタルフォトフレーム本体
- ☐ スタンド
- ☐ リモコン
- ☐ AC 電源アダプタ
- ☐ 補修用ラインストーン
- ☐ 取扱説明書／保証書

使用上の注意

- 本製品をご自身で修理したり、分解したりしないでください。液晶内の部品に高電圧の物もあり、大変危険です。また、本製品に強い力をかけたり、重い物を置かないでください。本製品が破損する場合があります。
- 本製品には USB 端子を搭載しておりますが、ストレージ以外の製品（通信用装置、ワンセグチューナーなど）を接続して使用することはできません。またストレージであっても、USB からの電力で駆動する機器は、消費電力が大きすぎるため、使用できない場合があります。
- 風呂場や台所など、水気のかかる場所や湿度の高い場所で本製品を使用しないでください。また、濡れた手で本製品を触らないでください。水気によるショートや、感電のおそれがあります。
- 本書に従い、正しく配線を行ってください。正規の配線が行われないと、故障や損傷、あるいは身体に危険が及ぶおそれがあります。
- お手入れをする場合は、必ず本製品の電源を切り、電源ケーブルを外してください。乾いた柔らかい布で手入れを行い、アルコール、ベンジン、シンナー等は使用しないでください。
- 寒い場所から暖かい場所に移動した時、内部で結露を生じる場合があります。その場合は 1、2 時間そのままの状態での放置してください。

- 不安定な場所、ホコリの多い場所、高温多湿な場所、通気の悪い場所、直射日光にあたる場所に本製品を置き去りにしないでください。また、車内への置き去りもご遠慮ください。故障の原因となります。

電源供給に関する注意

- 付属の電源アダプタ以外は使用しないでください。
- 本製品の電圧が、家庭用コンセントの電圧と合っているかを確認してください。AC100V。
- 電源アダプタは十分注意して配線してください。特に電源ケーブルを束ねて使用すると、アダプタや本体に負荷がかかり、破損するおそれがあります。
- 配線が切れかかった電源コードは使用しないでください。また、電源プラグはコンセントにしっかりと差し込んでください。ショートによる火災の原因になります。

メディアの挿入時、電源接続時の注意

- 本製品に直接挿入することが可能なメディアカードはMMC です。その他のメディアカードを接続するときは、アダプタやUSB カードリーダー等を介して行なってください。上記以外の方法での接続やカード以外の異物の挿入は機器の故障につながりますので、絶対におやめください。
- 本製品に、各種メディアを接続する場合は、接触端子部の向きを確認した上で正しい向きで挿入してください。間違った向きやズレた位置で無理矢理挿入した場合、接触端子部が破損したり、挿入メディアが取り外せなくなったりします。
- 記録データの損失につながる場合もあるので、再生中は各種メディアや接続ケーブル等を取り外さないでください。接続機器の取り外しは、再生中であれば停止させた後、電源をオフにした状態で行なってください。
- 本製品を持ち運んだり移動したりする場合は、必ず電源をオフにしてから、電源アダプタや各種配線、接続メディアを取り外した後に行なってください。通電した状態やメディアを接続した状態で本製品に衝撃を与えた場合、本製品の不具合を招くだけでなく、記録データの損失にもつながります。
- 万が一故障や不具合が発生し、接続メディアのデータ損失や機会損失があった場合、その補償については弊社では責任を負いかねます。予めご了承ください。
- 本製品搭載の内蔵メモリは一部システム領域として使用されるため、記載の容量全てをデータ保存に使用することはできません。
- 大容量の記録メディアを挿入した場合は読み込みに時間がかかる、もしくは認識できない場合があります。

再生可能なファイル

…パソコンで作成したメディアやファイルの再生については、メディア種類やファイル保存方法、作成ソフト等状況によっては再生できないものもあります。接続する全てのメディアやファイルの動作を保証することはできません、予めご了承ください。

また、大容量の記録メディアを挿入した場合は読み込みに時間がかかる、もしくは認識できない場合があります。

〔 再生可能なファイル種類 〕

・写真データ…jpg / .jpeg

〔 補足 〕

●ファイル名

…半角英数字以外の文字が使用されていると、正しく表示ができません。

●認識しないファイルについて

…挿入メディア内に写真以外の音楽や映像ファイル（拡張子 .mp3/.avi 等）が存在していても、本製品では認識することできません。



ラインストーンの取り扱い

…本製品の前面にはラインストーンの装飾が施されていますが、これらは衝撃に弱くズレや剥がれ等欠損し易くなっています。

本製品を使用する時は、なるべくこの部分に直接お手を触れないようにして丁寧に取り扱いってください。

また、ラインストーン装飾部について以下の点をご確認ください。

- ①ラインストーンは後付の手作業となっておりデザインが一定でない場合があります。
- ②こする／ぶつける等の衝撃を与えたり、水濡れや高温多湿等で欠落し易くなります。
- ③ラインストーンのはがれや紛失／変色等はご購入・納品時のもの以外は保証致しかねます。
- ④修理や交換で本体の入れ替えが必要となった場合、お客様がご自身で本体デザインをカスタマイズされた部分の復元やラインストーン部分の補修等は弊社では行なえません。
- ⑤本製品には予備のラインストーンが封入されています。ラインストーンが欠損・紛失した場合はこちらで補ってください。

あらかじめご了承ください

- 本書の内容、本製品の仕様・外観等は、将来予告なしに変更することがあります。
- 本書の内容につきまして万全を期して作成いたしました。万一ご不明な点や誤り等、お気づきの点がございましたら、弊社サポートセンターまでご連絡ください（お問い合わせ先は、製品付属の保証書をご覧ください）。
- 本書の一部または全部を無断で複製することは禁止されています。また、個人としてご利用になる他は、著作権法上、当社に無断でのご使用はできません。
- 万一、本製品の使用により生じた損害、取扱説明書記載以外の使用方法による故障・損害・逸失利益・第三者からのいかなる請求につきまして、弊社では一切その責任を負えません。
- 接続機器との組み合わせによる誤作動から生じた故障や損傷に関しましては、弊社では一切の責任を負えません。
- 地震や雷の自然災害・火災・第三者からの行為・その他の事故・お客様の故意または過失、誤使用、その他明らかに異常な条件下での使用によって生じた故障や損傷等の損害に関しましては、弊社では一切の責任を負えません。
- 故障、修理、その他の理由に起因する損害および逸失利益につきまして、弊社では一切の責任を負えません。
- 保証書への購入日・購入店の記載の無い物、保証書に記載された内容に相違のある場合等、当社では一切の責任を負えません。
- 本製品は、一般家庭でのご使用を目的として製造されております。業務用（店舗や展示用の長時間連続使用等）としてご使用された場合、保証期間内であっても保証の対象外となります。
- 本製品は、日本国内での使用を想定して製造されています。海外でのご使用はサポート対象外とさせていただきます。

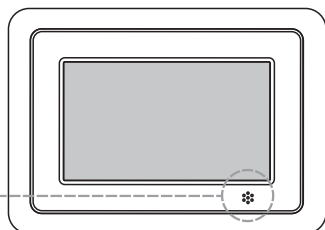
本体・リモコン 各部機能

フォトフレーム本体／各部名称と機能

正面

リモコン受光部

…リモコン操作はこちらを
向けて行ないます。



上部ボタン

方向ボタン

…メニュー画面内の項目選択と、再生中に
前後のファイルへの移動に使用します。

メニュー

…各種設定を行なうメニュー画面
を表示します。

戻る

…前の画面に戻ります。

決定

…選択した項目を確定します。



背面

USB スロット

…USB メディアを挿入します。

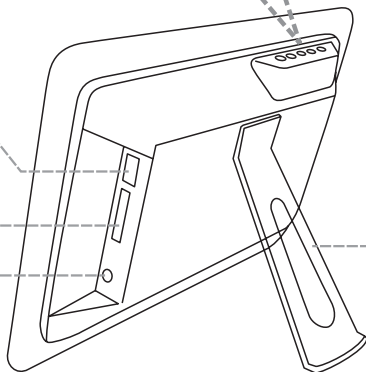
MMC スロット

…MMC を挿入します。

電源入力

…AC 電源アダプタを接続します。

付属スタンド



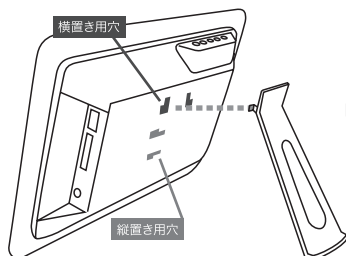
スタンドの取り付け

…専用のスタンドが付属しています。

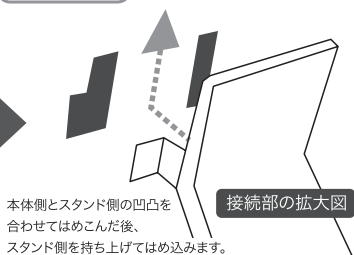
用途に合わせて「横置き」と「縦置き」のどちらかを選んでください。

正しく取り付けを行わないと、傾倒や落下等の事故につながる危険があります。図中の拡大図を参考に、正しく取り付けを行なってください。

手順 1

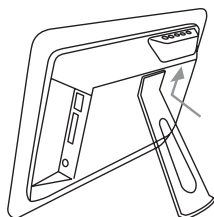


手順 2

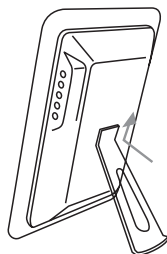


完成

[横置き]



[縦置き]

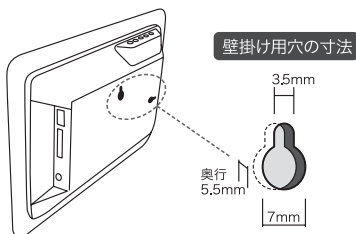


壁にかけて吊るして使う

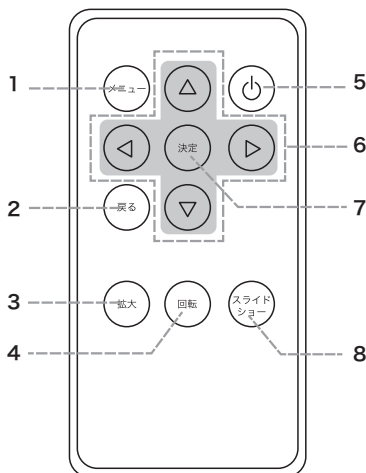
…本体背面に壁掛けにして吊るすときのための穴が設けてあり、こちらも横と縦の2通りの吊るしができるようになっています。

【吊るして使う時の注意】

取付用のネジやフックは別途ご用意ください。また、落下による破損や事故の危険もありますので、しっかりと固定してお使いください。



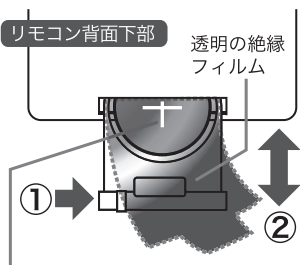
リモコン／各部名称と機能



※ここでは各部の名称、および簡単に機能の紹介をしました。具体的な使用方法、詳細については各接続、および使用方法の紹介ページをご覧ください。

NO.	名称	機能
1	メニュー	各種設定を行なうメニュー画面を表示します。ボタンを押す毎に表示／非表示が切り替わります。
2	戻る	前に表示させていた画面に戻ります。
3	拡大	再生中に押すと、表示画像が拡大します。ボタンを押す毎に表示倍率が切り替わります。また、拡大中は方向ボタンで表示領域を移動することができます。
4	回転	再生中に押すと、表示画像が回転します。ボタンを押す毎に 90 度づつ回転します。
5	電源	電源のオン／オフを切り替えます。
6	方向	再生中は前後ファイルへの移動と表示画像の回転、メニュー画面内では各種設定の選択と切り替えに使用します。
7	決定	選択した項目を確定します。
8	スライドショー	スライドショー再生を行ないます。挿入メディア、本体内蔵メモリのどちらにも写真データがないときには機能しません。

リモコン用電池のセットと交換



…リモコンを裏から見た時に電池の「+」面が手前を向くようにセットしてください。

- ①リモコンを裏面にし、リモコンの底部左側にある爪を右に押します。
- ②爪を押したまま、底部中央の切り込みをつまんで手前に引き出します。電池のトレイが引き出されます。
- ③電池を交換します。セットするボタン電池は「+」と書かれている面が表です。裏表を間違えないようにセットしてください。電池のトレイをリモコンに差し込んで戻します。

【リモコン用電池についての注意】

※リモコンの電池は、ボタン型リチウム電池（CR2025）です。製品付属の電池は動作確認用になります。通常ご使用になる分は、別途ご用意ください。

※初めてリモコンを使用する場合、電池トレイに透明のプラスチック製絶縁フィルムが挟み込まれているので、それを引き出してから使用してください。

※長期間本製品を使用しない場合は、リモコンの電池を取り出して保管してください。

2

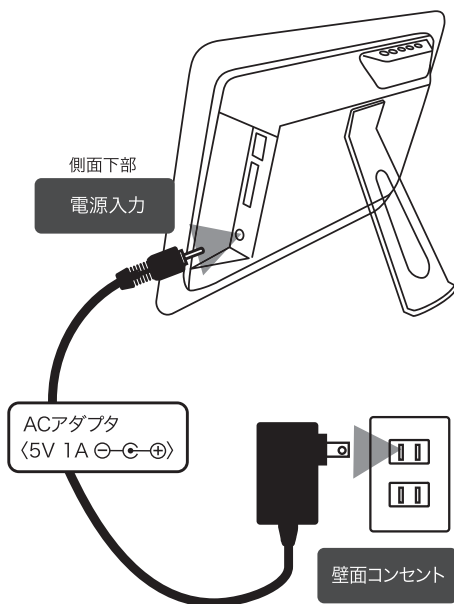
電源アダプタの 接続

【この章の内容】

…フォトフレームの電源の接続方法をご紹介します。製品付属のアダプタを使用し、適正な電圧のコンセントに接続してください。

電源の接続

付属の AC アダプタを使って、フォトフレーム本体側面の電源入力と、壁面のコンセントを接続します。



【注意】

全ての接続が完了した後に
電源をオンにしてください。

3

電源を入れる 基本的な操作

【この章の内容】

本章では基本的な写真再生までの操作をご紹介します。

おおまかな流れは以下のようになります。

手順 1 : メディアの挿入 …P13



手順 2 : 電源を入れる …P13



手順 3 : メディアを選択する …P14



手順 4 : 再生する写真を選択する …P15

【メディアの挿入時、電源接続時の注意】

- 直接挿入が可能なメディアは MMC です。その他のメディアを接続する時は、アダプタや USB リーダー等を介してください。上記以外の接続や異物の挿入は機器の故障につながりますので、絶対におやめください。
- メディアを挿入する時は端子の向きを確認した上で挿入してください。異なる向きや位置で無理矢理挿入すると端子部が破損したり、挿入メディアが取り外せなくなったりします。また、記録データの損失につながる場合もあるので、再生中は挿入メディアや接続ケーブルを取り外さないでください。機器の取り外しは電源をオフにした状態で行ってください。
- 大容量の記録メディアを挿入した場合は読み込みに時間がかかる、もしくは認識できない場合があります。

写真再生の手順

…これから記載する手順 1 ～ 4 で、写真の基本的な再生の操作をご紹介します。

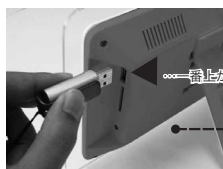
通常は電源アダプタを接続した直後、電源がオンになります。これからご紹介するメディア挿入前に、一旦電源をオフにしておいてください。

手順 1 : メディアの挿入

…フォトフレームに各種メディアを挿入します。

[MMC の挿入]

…フォトフレームを背面から見て、MMC の端子が見える面（裏面）が手前にくるようにして挿入します。



[USB の挿入]

…端子の向きによく注意して挿入してください。

手順 2 : 電源を入れる

…メディアの接続が完了したら電源を入れます。リモコンの「電源ボタン」で起動させると「スライドショー再生」が始まります。



メディア挿入時、もしくは内蔵メモリにファイルがある場合は起動させた直後、自動的にスライドショー再生が始まります。

…ここでは本機の操作に慣れて頂くため、一度スライドショー再生を止めて「メディア選択画面」を表示させます。

リモコンの [戻るボタン] …

操作

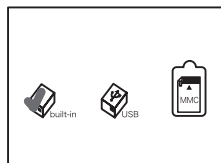


メディア選択画面を表示させる

…スライドショー再生中にリモコンの「戻るボタン」を 2 回押すと「メディア選択画面」が表示されます。



[メディア選択画面]
詳細は次のページへ



手順 3 :メディアを選択する

…前ページの手順 2 が完了すると「メディア選択画面」が表示されます。ここで再生させたいメディアを選択します。

内蔵メモリ

(built-in)

…フォトフレーム本体に内蔵されているメモリ内のデータを再生します。

購入直後は空の状態です。挿入メディアからデータをコピーすることで内蔵メモリに写真を保存することができます。

[メディア選択画面]



MMC

(マルチメディアカード)

…挿入した MMC 内のデータを再生します。

MMC を挿入していない時は、選択することができません。

選択中の項目は…

…選択中の項目は、下図のように「チェックマークが入る」もしくは「色が反転」して表示されます。



USB

(USB メモリやカードリーダー等)

…挿入した USB メモリ内のデータを再生します。

USB を挿入していない時は、選択することができません。

操作

メディア選択画面内の操作

1 メディアを選択する

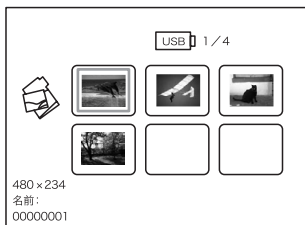
リモコンの「方向ボタン」で再生するメディアを選択します。

選択中のものは「チェックマークが入る」か「色が反転」して表示されます。



2 決定ボタンを押す

リモコンの「決定ボタン」を押すと、選択したメディア内のファイルが一覧表示されます。右のファイル一覧画面が表示されたら、次ページの【手順 4】に進んでください。



【メディアが選択できない?】

挿入していない、または認識していないメディアは選択できません。メディアを挿入しているが選択できない時は、接続の見直しを行ない電源を再起動させてください。

手順 4 : 再生する写真を選択する

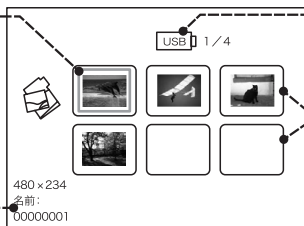
[ファイル一覧画面]

選択中のファイル

…現在選択しているファイルは黄色い四角枠で囲まれます。ここで決定ボタンを押すと、選択したファイルが再生されます。

ファイル情報

…現在選択しているファイルの情報が表示されます。



選択したメディア種類

…前ページの「メディア選択画面」で指定したものが表示されます。隣に並んでいる数字はメディア内のファイル数を表しています。

ファイル一覧

…メディア内のファイルが1ページに6個づつ表示されます。ファイルが多数ある場合は複数のページが用意され、方向ボタンでページ間を移動することができます。

操作



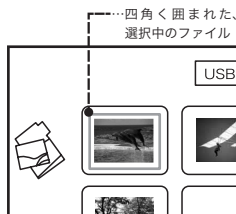
ファイル一覧画面内の操作

1

ファイルを選択する

リモコンの「方向ボタン」で再生するファイルを選択します。

選択中のものは「四角い枠」で囲まれて表示されます。



2

決定ボタンを押す

リモコンの「決定ボタン」を押すと、選択したファイルが再生されます。

以上が写真再生までの手順です。



[ファイルが認識されない?]

本製品は「写真ファイル (.jpg/.jpeg)」の再生専用機です。挿入メディア内にこれに適合したものが無い時は、ファイル一覧画面には「ファイル無し」と表示されます。また、メディア内に音楽や映像ファイル (.mp3/.avi 等) があっても、認識することはできません。

…以上が本体の起動～再生までの基本的な操作です。
再生中の各種操作については次章でご紹介しています。

4

再生中の操作 各種設定

【この章の内容】

前章では、本製品の基本的な操作についてご紹介しました。本章では、再生中の操作と各種設定についてご紹介します。

再生中の操作

…P17

…写真再生中の各種リモコン操作をご紹介します。

メニュー画面内で行なう操作と設定

…P19

…メニュー画面内で行なう各種操作と設定についてご紹介します。メニュー画面内で行なう各種設定は、スライドショーの間隔や、画面表示に使用する言語の選択、液晶画面の調整等が可能です。

※各種接続やメディアの挿入、本体の起動～再生までの流れは2・3章をご確認ください。これらの操作をご確認頂いてから本章の内容をご覧ください。
また、リモコンによる操作の説明になりますので、電池のセット等予め用意ください（P08～09 参照、一部操作はフォトフレーム本体のボタンでも可能です）。

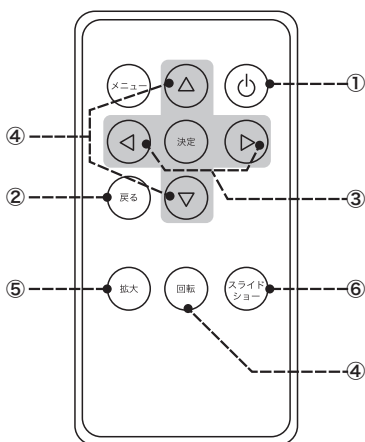


再生前に…ファイル形式をご確認ください

本製品は「写真ファイル（.jpg/.jpeg）」の再生専用機です。挿入メディア内にこれに適合したものが無い時は、ファイル一覧画面には「ファイル無し」と表示されます。また、メディア内に音楽や映像ファイル（.mp3/.avi 等）があった場合でも、認識することはできません。

再生中の操作

…リモコンのイラストに振られた番号と、操作解説を合わせてご覧ください。



①電源オン/オフ

リモコンの「電源ボタン」を押す毎に、電源オン/オフが切り替わります。

起動時に以下のような状態のときは、自動的にスライドショー再生が始まります。

- ▶ 本体に写真データの入ったメディアが挿入されているとき。
- ▶ 本体の内蔵メモリにコピーした写真データが入っているとき。

②停止する

再生中に「戻るボタン」を押すと再生が止まり、ファイル一覧画面に戻ります。

③前/次のファイルを表示する

再生中にリモコンの「左右ボタン」を押すと、現在表示しているファイルの前もしくは次のファイルが表示されます。

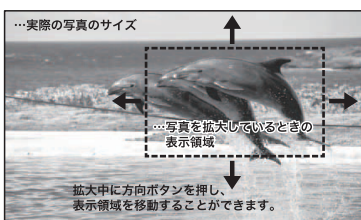
④回転する

再生中にリモコンの「上下ボタン」もしくは「回転ボタン」を押す毎に、画像が90°ずつ回転します。

⑤拡大する

再生中にリモコンの「拡大ボタン」を押すと、画像が拡大して表示されます。ボタンを押す毎に表示倍率が切り替わります。

拡大中に「方向ボタン」を押すと、画面への表示領域を移動させることができます。



【拡大表示中の注意】：

拡大中「方向ボタン」は表示領域の移動に使用されるため、画像回転や次/前ファイルへの移動には使用できません。これらの動作を行なう場合は、倍率を元に戻してから操作してください。

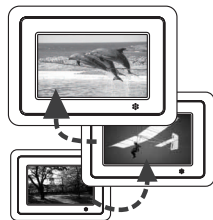
⑥スライドショー再生

本体内蔵メモリまたは挿入メディアに認識できる写真データが入っている場合は、起動時に自動的にスライドショー再生が始まります。

スライドショー再生は選択したメディア内にデータが複数あるときにそれらを順に切り替えて表示させます。

起動時以外はリモコンの「スライドショーボタン」を押すとスライドショー再生が始まります。

スライドショー再生中は次の操作以外は行なえません。



【一時停止】

「決定ボタン」を押すと、スライドショー再生を一時的に停止させます。もう一度押すと再開されます。

【停止】

「戻るボタン」を押すと、スライドショー再生が終了します。

【電源】

「電源ボタン」を押すと、電源のオン／オフを切り替えることができます。

【スライドショー再生時の設定】

…メニュー画面内の操作で、スライドショーの切り替わり方や間隔をお好みで設定することができます。詳しくはP19以降をご覧ください。

メニュー画面内で行なう操作と設定

▶メニュー画面の紹介

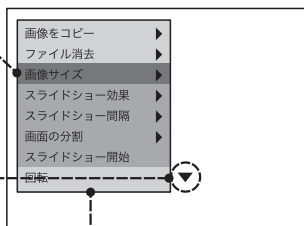
リモコンの「メニューボタン」を押す毎に、各種設定が可能なメニュー画面の表示／非表示が切り替わります。メニュー画面内の表示内容と、基本的な操作方法は以下の通りです。

選択中の項目

…現在選択されている項目はブルーの帯で表示されます。
上下方向ボタンで項目を選択します。
選択状態のときに右方向ボタンを押すと実行する、もしくは次画面に進みます。

別ページへ移動

…設定可能な項目が別ページにも存在していることを示しています。上下ボタンを押して項目を移動すると、1 ページで表示しきれなかった項目が現れます。



[メニュー画面]

【メニュー画面内の色分けについて】

メニュー画面内の項目の中には、特定の条件下でしか操作できないものもあります。例えば写真を再生中でないと操作のできないものや、ファイル一覧画面上でだけ機能するもの等です。これらは現在操作が可能なものと、操作ができないものが次のように色分けして表示されます。

- ▶ブルーの帯 : 現在選択している項目
- ▶背景がグリーン : 現在操作が可能な項目
- ▶背景がグレー : 現在は操作できない項目

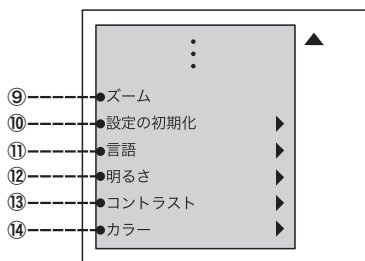
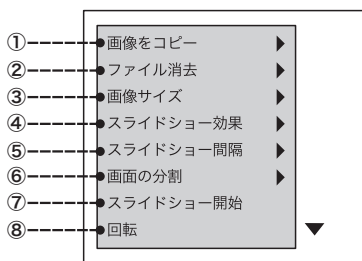
…次ページよりメニュー画面内の各種操作についてご紹介していきます。

上記の選択の可否については各々項目毎に記してありますので、機能の紹介と併せてご確認ください。



▶各種操作と設定

…メニュー画面内では以下項目の操作と設定が可能です。



①画像をコピー

挿入した USB や MMC 内にある写真ファイルを、フォトフレームの内蔵メモリにコピーして保存します。

【操作可能可能な時】：

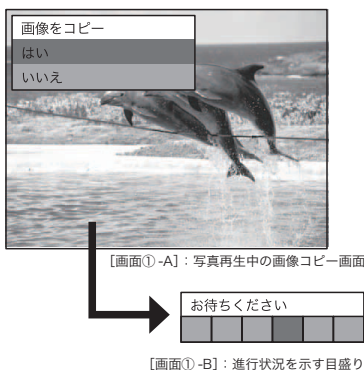
- ▶モード : USB、MMC
- ▶画面状態 : 写真の再生中

操作

写真を再生中に「メニューボタン」を押した後「画像をコピー」を選択します。

右方向ボタンを押すと画面①-Aが表示さ

れます。「はい」を選択後に「決定ボタン」を押すとコピーが始まります。進行状況の目盛りが画面から消えるとコピー完了です。



【画面①-A】：写真再生中の画像コピー画面

【画面①-B】：進行状況を示す目盛り

【内蔵メモリ】：内蔵メモリに写真をコピーする時は、現在表示されている画面がそのまま保存されます。このとき480×234pixelのサイズの本製品独自規格にリサイズされるため、元の写真の解像度を維持することはできません。元のサイズにもよりますが、保存可能な枚数はおおよそ20枚前後です。また、内蔵メモリに保存したデータを外部メディア（MMC や USB）に書き出すことはできませんので、必ずバックアップを残しておくようにしてください。

【保存した写真】：現在表示している画面をそのまま保存します。このため、保存後に内蔵メモリ内の写真の表示比率を変えたりすることはできません。

②ファイル消去

挿入した USB や MMC、本体の内蔵メモリにある写真ファイルを消去します。

【操作が可能な時】：

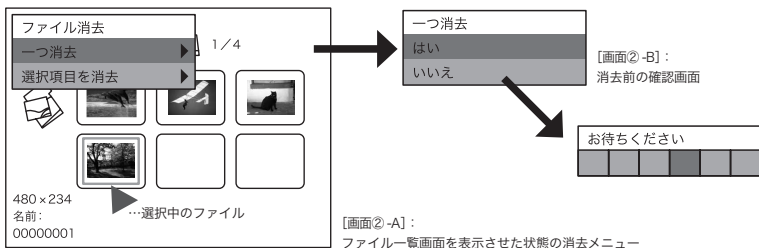
- ▶モード : USB、MMC、内蔵メモリ
- ▶画面状態 : ファイラー一覧画面を表示中



操作

ファイラー一覧画面を表示中に「メニューボタン」を押した後に「ファイル消去」を選択します。右方向ボタンを押すと画面②-Aが表示されます。

「一つ消去」を選択後「右方向ボタン」を押すと確認画面が表示されます（画面②-B）。「はい」を選んで「決定ボタン」を押すと、選択中のファイルの消去が実行されます。



消去の種類について

【一つ消去】

ファイラー一覧画面上で現在選択されているファイル（黄色い四角で囲まれたもの）が消去されます。

複数ファイルを消去したい場合は、下の「選択項目を消去」から操作をしてください。



【選択項目を消去】

選択した任意のファイルを消去します。複数のファイルを同時に消去するとき便利な機能です。

メニュー画面を開く前に、予め消去したいファイルをピックアップしておきます。

ファイラー一覧画面で「拡大ボタン」を押すとファイルの右上にチェックマークが入ります（再度拡大ボタンを押すとチェックマークが解除されます）。

上記操作でファイルの選択が完了したら、メニュー画面を開き「選択項目を消去」の操作をしてください。



③画像サイズ

液晶画面枠内に、写真をどのように表示させるかを設定します。例えば縦横比率を保って表示させたり、画面枠一杯に引き延ばしたりすることができます。

【操作可能可能な時】：

- ▶モード : USB、MMC、内蔵メモリ…*
- ▶画面状態 : 再生中、メディア選択画面・ファイル一覧画面を表示中

👉 操作

メニュー画面から「画像サイズ」を選択後「右方向ボタン」を押すと、画面③-Aが表示されます。チェックマークが表示されているものが、現在設定されている仕様です。

仕様を選択後「決定ボタン」を押すと、設定が切り替わります。設定が完了したら「戻るボタン」で前の画面に戻ってください。

画像サイズ
自動で納める
最適化
フル

〔画面③-A〕：画像サイズ選択画面

👉 表示の種類



…液晶画面の縦横比率

16 : 9

オリジナルの縦横比を保った上で画面一杯に表示します。図中枠内の左右両端部分のように、画像の足りないところは黒い背景が表示されます。

【自動で納める】



…液晶画面の縦横比率

16 : 9

オリジナルの縦横比を保った上で左右幅を 16 : 9 画面に合わせて表示します。図中、枠外の上下にはみ出している部分は表示されません。

【最適化】



…液晶画面の縦横比率

16 : 9

4 : 3 比率の画像データは 16 : 9 の画面枠一杯に引き延ばされます。オリジナルの縦横比率は変更されます。

【フル】

【設定の切り替え】：再生中に設定を切り替えた場合は、一旦再生を止めた後に設定が反映されます。また、小サイズの画像や、その他ファイルによっては意図した通りに表示されない場合もあります。

【内蔵メモリの写真】：内蔵メモリへのコピーは現在表示している画面をそのまま保存します。このため、保存後に内蔵メモリ内の写真の比率を変えることはできません。

*…内蔵メモリを選択中、操作自体は可能ですが画像の表示比率は切り替えることができません。本ページの下段「内蔵メモリの写真」をご参照ください。

④スライドショー効果

スライドショー再生時の写真の切り替わり方を設定します。

【操作可能が可能な時】：

- ▶モード : USB、MMC、内蔵メモリ
- ▶画面状態 : 再生中、メディア選択画面・ファイル一覧画面を表示中



操作

メニュー画面から「スライドショー効果」を選択した後「右方向ボタン」を押すと、画面④-Aが表示されます。チェックマークが付いているものが、現在設定されている仕様です。

仕様を選択後「決定ボタン」を押すと、設定が切り替わります。設定が完了したら「戻るボタン」で前の画面に戻ってください。

【画面④-A】：
スライドショー効果選択画面

スライドショー効果	
ランダム	✓
水平に閉じる	
水平に開く	
すだれ	
垂直に閉じる	
垂直に開く	
中央から外へ	
外から中央へ	

⑤スライドショー間隔

スライドショー再生時の写真の切り替わり時間を設定します。

【操作可能が可能な時】：

- ▶モード : USB、MMC、内蔵メモリ
- ▶画面状態 : 再生中、メディア選択画面・ファイル一覧画面を表示中



操作

メニュー画面から「スライドショー間隔」を選択した後「右方向ボタン」を押すと、画面⑤-Aが表示されます。1秒から60秒の間でスライドショーの間隔を指定することができます。

「上下方向ボタン」で秒数を切り替えてください。

設定が完了したら「戻るボタン」で前の画面に戻り、画面を閉じてください。

スライドショー間隔
60 秒

【画面⑤-A】：
スライドショー間隔設定画面

⑥画面の分割

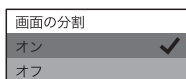
スライドショー再生時、画面を分割して表示させることができます。

【操作可能可能な時】：

- ▶モード : USB、MMC、内蔵メモリ
- ▶画面状態 : 再生中、メディア選択画面・ファイル一覧画面を表示中

操作

メニュー画面から「画面の分割」を選択した後「横方向ボタン」を押すと、画面⑥-Aが表示されます。



【画面⑥-A】：画面の分割設定画面

チェックマークのついたものが現在設定されている仕様で、「上下方向ボタン」で選択した後「決定ボタン」を押すことで切り替わります。

設定が完了したら「戻るボタン」で前画面に戻り、画面を閉じてください。



【オン】

スライドショー再生時、画面が分割されて表示されます。



【オフ】

スライドショー再生時、一画面に一枚を表示します。

⑦スライドショー開始

スライドショー再生を開始します。

現在選択中のメディア内にある写真が、順に表示されます。

【操作可能可能な時】：

- ▶モード : USB、MMC、内蔵メモリ
- ▶画面状態 : 再生中、メディア選択画面・ファイル一覧画面を表示中

操作

メニュー画面から「スライドショー開始」を選択した後「横方向ボタン」を押すと、スライドショーが始まります。

また、リモコンの「スライドショーボタン」を押した時も同様にスライドショー再生が行なわれます。

【スライドショー再生中は、以下のボタン操作以外はできません】

- ▶一時停止 : 「決定ボタン」を押すと、スライドショー再生を一時的に停止させます。
もう一度「決定ボタン」を押すと再開します。
- ▶停止 : 「戻るボタン」を押すと、スライドショー再生が終了します。
(電源のオン/オフ)

⑧回転

再生中の写真を90度回転します。

【操作が可能な時】：

- ▶モード : USB、MMC、内蔵メモリ
- ▶画面状態 : 再生中



操作

写真を再生中にメニュー画面の「回転」を選択した後「右方向ボタン」を押すと、表示画像が右に90度回転します。

同様に再生中、リモコンの「回転ボタン」もしくは「上下方向ボタン」を使っても表示画像を回転することができます。

⑨ズーム（拡大）

再生中の写真を拡大して表示します。

【操作が可能な時】：

- ▶モード : USB、MMC、内蔵メモリ
- ▶画面状態 : 再生中



操作

写真を再生中にメニュー画面の「ズーム」を選択した後「右方向ボタン」を押すと、表示画像が拡大されます。

同様に再生中、リモコンの「拡大ボタン」を使っても表示画像を拡大することができます。

⑩設定の初期化

設定を工場出荷時の状態に戻します。

【操作が可能な時】：

- ▶モード : USB、MMC、内蔵メモリ
- ▶画面状態 : 再生中、メディア選択画面・ファイル一覧画面を表示中



操作

メニュー画面より「設定の初期化」を選択した後「右方向ボタン」を押すと、画面⑩-Aが表示されます。

ここで「はい」を選択した後「決定ボタン」を押すと、設定が工場出荷時の状態に戻ります。

設定の初期化

はい

いいえ

〔画面⑩-A〕：
初期化確認画面

【初期化後の内蔵メモリのデータは？】

設定を初期化しても、内蔵メモリのデータは消えません。データを消去したい場合は〔②ファイル消去〕の手順で画像を消去してください。

⑪言語

メニュー画面の表示に使用する言語を設定します。

【操作が可能な時】：

- ▶モード : USB、MMC、内蔵メモリ
- ▶画面状態 : 再生中、メディア選択画面・ファイル一覧画面を表示中

操作

メニュー画面より「言語」を選択した後「右方向ボタン」を押すと、画面⑪-Aが表示されます。

チェックマークの入ったものが、現在設定されている言語です。言語を選択した後「決定ボタン」を押すと表示が切り替わります。



【画面⑪-A】：
言語選択画面

※本取扱説明書は、ここで日本語が選択されている状態を前提に作られています。
英語の表示に対応した説明書のご用意はありません、ご了承ください。

⑫明るさ

液晶画面の明るさを調整します。

【操作が可能な時】：

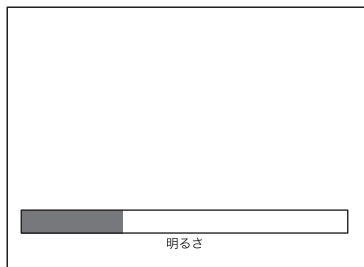
- ▶モード : USB、MMC、内蔵メモリ
- ▶画面状態 : 再生中、メディア選択画面・ファイル一覧画面を表示中

操作

メニュー画面より「明るさ」を選択した後「右方向ボタン」を押すと、画面の下部に⑫-Aが表示されます。

「左右方向ボタン」で明るさを調整した後に「決定ボタン」を押すと設定が切り替わります。

【画面⑫-A】：
明るさの調節画面



⑬コントラスト

液晶画面のコントラストを調整します。

【操作可能が可能な時】：

- ▶モード : USB、MMC、内蔵メモリ
- ▶画面状態 : 再生中、メディア選択画面・ファイル一覧画面を表示中

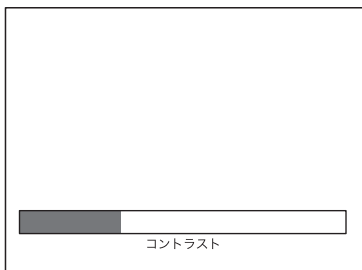


操作

メニュー画面より「コントラスト」を選択した後「右方向ボタン」を押すと、画面の下部に⑬-Aが表示されます。

「左右方向ボタン」でコントラストを調整した後に「決定ボタン」を押すと設定が切り替わります。

【画面⑬-A】：
コントラストの調節画面



⑭カラー

液晶画面の色合いを調整します。

【操作可能が可能な時】：

- ▶モード : USB、MMC、内蔵メモリ
- ▶画面状態 : 再生中、メディア選択画面・ファイル一覧画面を表示中

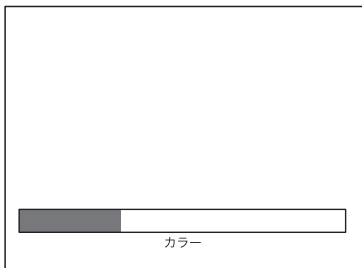


操作

メニュー画面より「カラー」を選択した後「右方向ボタン」を押すと、画面の下部に⑭-Aが表示されます。

「左右方向ボタン」でカラーを調整した後に「決定ボタン」を押すと設定が切り替わります。

【画面⑭-A】：
カラー調節画面



故障かな？ と思ったら

主な不具合の原因と、その解決方法

本体が起動しない

- リモコンの電源ボタンを押して、液晶画面の反応を確認してください。
点灯していなければ、電源ケーブルの配線を確認してください。また、電圧の合ったコンセントにしっかりと差し込まれているかを確認してください。

リモコンが効かない

- リモコン用の電池はセットされていますか？ また、電池の極性は正しくセットされていますか？（→ P9 参照）
- ご購入頂いた時点では、電池トレイの底面に透明なプラスチックの絶縁フィルムが挟み込まれています。挟まったままの場合は取り外してください。
- 製品に付属しているリモコン用電池は、動作確認用のものです。このため、すぐにバッテリー切れになる場合がありますので、通常ご使用になる分は、別途ご用意ください。リモコンに使用する電池は、ボタン型リチウム電池（CR2025）です。
- リモコン操作は、本体のリモコン受光部に向けて行ってください。

ボタン操作の反応が鈍い

- データの読み込みには、多少時間がかかります。特に重たいデータの処理中は、読み込みに時間がかかります。この状態のときに操作を繰り返し行なうと、後で全ての操作が反映され思わぬ誤作動を起こす場合があります。重たいデータを扱う場合は、ゆっくりと反応を見ながら次の操作を行なうようにしてください。

画面の表示言語が外国語になっている

- メニュー画面内の「言語（Language）」設定で表示言語の切り替えが可能です（P26 参照）。

写真の切り替え時間が早すぎる

- スライドショー再生中の切り替わり時間はメニュー画面内の「スライドショー間隔」で設定することができます（P23 参照）。

本製品が正常に動作しない場合は、こちらのトラブルシューティングをお読みください。不具合の原因と、その解決方法を確認することができます。

P02 ～ 05 に記載の注意書き、および本章をお読みになっても問題が解決されない場合は、保証書の内容をご確認の上、弊社サポートセンターまでご連絡ください。

設定の初期化

- 機器の設定がうまくいかないときや設定を見直したいときは、一度初期化して、お買い上げ頂いた状態に戻すことで改善される場合があります。初期化を行なうと購入後に設定したスライドショー間隔や、表示言語等の項目はリセットされます。必要に応じて再設定をしてください。

メニューボタンを押して表示される、メニュー画面内「設定の初期化」を実行してください（P25 参照）。

内蔵メモリに写真を保存するときは…

- 内蔵メモリに写真をコピーする時は、現在表示している画面がそのまま保存されます。このとき 480×234pixel のサイズの本製品独自規格にリサイズされるため、元の写真の解像度を維持することはできません。

元データのサイズにもよりますが、保存可能な枚数はおおよそ 20 枚前後です。また、内蔵メモリに保存したデータを挿入メディア（MMC や USB）に書き出すことはできませんので、必ずバックアップを残しておくようにしてください。

保存時は現在表示させている画面がそのまま保存するため、内蔵メモリに保存した写真の画面比率を後から変更することはできません。

データが表示できない、読み込めない!?

…パソコンで作成したメディアやファイルの再生については、メディアの種類やファイル保存方法、作成ソフト等状況によっては再生できないものもあります。接続する全てのメディアやファイルの動作を保証することはできません、予めご了承ください。

また、大容量の記録メディアを挿入した場合は読み込みに時間がかかる、もしくは認識できない場合があります。

【直接挿入が可能なメディア】

・ MMC ・ USB フラッシュメモリ

…本製品に直接挿入することが可能なメディアは MMC と USB フラッシュメモリです。その他のメディアカードを接続するときは、アダプタや USB カードリーダー等を介して行なってください。上記以外の方法での接続やカード以外の異物の挿入は接触端子部が破損したり、取り出しができなくなってしまう等、機器の故障につながりますので絶対におやめください。

【再生可能なファイル】

・ 写真ファイル… .jpg / .jpeg

【認識しないファイルについて】

…挿入メディア内に写真以外の映像や音楽ファイル (.avi や .mp3 等) が存在していても、本製品では認識することできません。

【補足：ファイル名について】

…ファイル名に半角英数字以外の文字が使用されていると、正しく表示ができません。



ラインストーンの取り扱い

…本製品の前面にはラインストーンの装飾が施されていますが、これらは衝撃に弱くズレや剥がれ等欠損し易くなっています。

本製品を使用する時は、なるべくこの部分に直接お手を触れないようにして丁寧に取扱いってください。

また、ラインストーン装飾部について以下の点をご確認ください。

- ①ラインストーンは後付の手作業となっておりデザインが一定でない場合があります。
- ②こする／ぶつける等の衝撃を与えたり、水濡れや高温多湿等で欠落し易くなります。
- ③ラインストーンのはがれや紛失／変色等をご購入・納品時のもの以外は保証致しかねます。
- ④修理や交換で本体の入れ替えが必要となった場合、お客様がご自身で本体デザインをカスタマイズされた部分の復元やラインストーン部分の補修等は弊社では行なえません。
- ⑤本製品には予備のラインストーンが封入されています。ラインストーンが欠損・紛失した場合はこちらで補ってください。

製品仕様／ お問い合わせ

製品名	7インチ液晶デジタルフォトフレーム(写真再生専用、ラインストーンモデル)
型番	DS-DA70N101PA
本体色	外枠:クリア/内枠:ベースカラーホワイ、前面ラインストーン貼り(※1)
外形寸法	230×164×32mm(横幅×高さ×厚さ)
本体重量	370g(スタンド含む:380g)
電源	AC100V - 240V 50 / 60Hz、電源アダプタ:5V 1A
消費電力	2W / 待機時:1W
液晶パネル(※2)	サイズ:7インチ(16:9)、480×234pixels、画面輝度=200 cd/m2 コントラスト比=400:1、視野角=上下:40°~65° / 左右:65°~65° 表示色数=1,677 万色、バックライト寿命≦20,000 時間
再生ファイル形式	写真ファイル…jpg/jpeg
内蔵メモリ	16MB / 保存枚数:20 枚前後(※3)
入力端子	USB / MMC / 電源
動作環境	温度:5~35℃
製造国	中国

製品の仕様は改良のため予告無く変更する場合があります。予めご了承ください。

(※1):ラインストーンは後付の手作業となっておりデザインが一定でない場合があります。こする、ぶつける等の衝撃を与えたり、水濡れ等で欠落します。はがれや紛失/変色等は納品時のもの以外は保証致しかねますので予めご了承ください。修理や交換で本体の入れ替えが必要となった場合、お客様がご自身で本体デザインをカスタマイズされた部分の復元は弊社では行なえません。(※2):搭載液晶は7インチパネルですが、実際の画面枠の有効面積は6.8インチです。(※3):内蔵メモリに写真をコピーする時は現在表示させている画面がそのまま保存されます。このとき480×234pixelサイズの本製品独自規格にリサイズされるため、元の写真解像度を維持することはできません。元データのサイズにもよりますが、保存可能な枚数は約20枚前後です。また、内蔵メモリに保存したデータを外部メディア(MMCやUSB)に書き出すことはできません。必ずバックアップを残しておくようにしてください。

製造元

株式会社 ゾックス

〒231-0033 神奈川県横浜市中区長者町3-8-13 TK 関内プラザ 304

TEL: 0120-602-302

ホームページ <http://www.zox-net.com>

お電話でのお問い合わせは:月~金曜日の10時~17時

※土・日曜日、祝祭日はお休みを頂いております。